

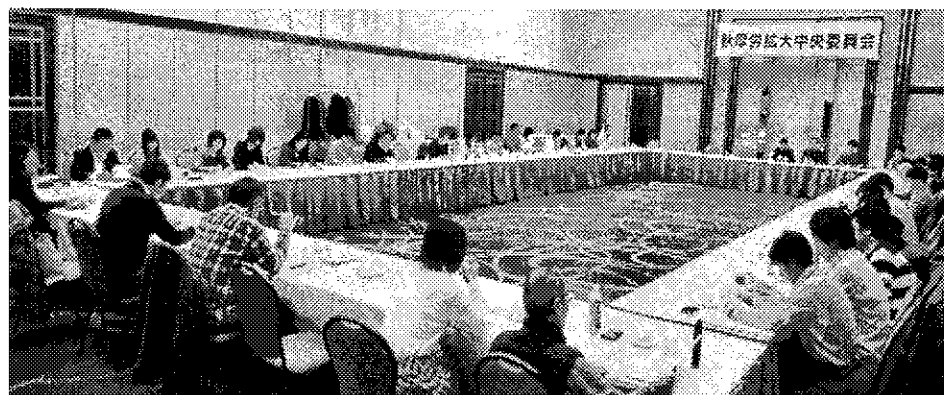


秋厚労ニュース

参加者全員が発言

拡大中央委員会

1月6日（土）～7日（日）、秋田ビューホテルにて秋厚労拡大中央委員会が開かれ、47人が参加しました。第70回定期大会からこれまでの運動を振り返り（秋闘総括）、春闘方針を確認しました。



組合Q&Aを基に 参加者みんなで論議

今回の拡大中央委員会で、学習講演ではなく「組合Q&A」を実施。中央の会議などに参加できない人にも、秋厚労を知ってもらうことが目的でした。

事前に出してもらった52通の質問のうち、「時間外手当請求は30分からののか・暴言などのパワハラがひどい・組合に入らないことで不利益はあるのか・組

合に入っていない人も守ってくれるのか」の4項目について、中央執行部がつくった考え方（案）を基に参加者みんなで論議。「具体的にどの委員会・研修会が業務となるのか」「看護師が当直をした場合、時間外手当が定額でしか支給されない」など質問や発言が相次ぎ、実態調査なども含めて検討することになりました。

今後、個々の質問について、秋厚労新聞で数回に分

休めない・時間外手当請求しにくい

各支部からは、他病院の労働組合青年部との合同学習会、新人歓迎会、各部署への聞き取り、支部交渉に向けての「私もひとこと言いたい」、病院との意見交換会など、活発な活動の様子が報告されました。

2日目には参加者全員が、それぞれの職場の状況などを発言。「人手不足で休みが取れない」「特定の医師がスタッフに怒鳴り散らす」「なぜそんなに時間

春闘決起集会

2018年
2月17日（土）

13時30分～16時10分

ルポールみずほ

講演

「この間の医療・社会保障制度改悪の流れと、今期診療報酬改定のポイント（仮）」
北海道民医連 遊藤良明さん

けて解説する予定です。

外が多いのか」と職場長からプレッシャーをかけられる」など、実態や日頃の思いを出し合いました。特徴的だったのは人手不足

2日間の論議を受け 要求を集約

2日間、職場の課題などをじっくり論議した後、春闘の要求を集約しました。

普段の中央委員会よりも多い人数で論議し、特に高度専門士に関する要求については、当事者の詳細な説

足と時間外労働・休日の問題。「交渉で確認した、労働時間に関するルールの一覧資料がほしい」などの意見も出され、改めて、これらの課題の解決が「内外の人が働きたいと思うような職場」づくりにつながるが見えてきました。

明を聞きました。そのうえで要求することになりました。「団体交渉の日程を早め決め、たくさんの方が参加しやすいようにする」ため、例年よりも1ヶ月早い集約です。